

決 算 報 告 書

第 14 期

自 令和 1 年 07 月 01 日
至 令和 2 年 06 月 30 日

G l o s s o m株式会社

貸借対照表

(令和 2年6月30日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	1,085,336,310	【流動負債】	658,581,980
現金及び預金	330,490,418	未払金	370,165,884
売掛金	541,222,267	関係会社未払金	221,739,701
関係会社売掛金	18,151,025	未払費用	1,337,125
貸倒引当金	△ 11,000	未払法人税等	5,440,500
前払費用	2,199,226	前受金	12,115,150
未収入金	1,100	預り金	5,112,270
関係会社未収入金	24,845,039	賞与引当金	42,671,350
関係会社未収連結納税精算金	26,793,321		
未収消費税	141,233,750		
立替金	411,164		
		負債の部合計	658,581,980
		純資産の部	
【固定資産】	404,548,513	【株主資本】	831,302,843
(有形固定資産)	189,152	(資本金)	141,625,000
工具器具備品	1,898,000	資本金	141,625,000
減価償却累計額	△ 1,708,848	(資本剰余金)	281,425,000
(無形固定資産)	0	資本準備金	131,425,000
ソフトウェア	1,049,105	その他資本剰余金	150,000,000
減価償却累計額	△ 1,049,105	(利益剰余金)	408,252,843
(投資その他の資産)	404,359,361	その他利益剰余金	408,252,843
投資有価証券	19,999,800	繰越利益剰余金	408,252,843
繰延税金資産	85,606,656		
関係会社株式	298,752,905		
		純資産の部合計	831,302,843
資産の部合計	1,489,884,823	負債及び純資産の部合計	1,489,884,823

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法を採用しております。

② 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

③ 長期前払費用

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	5,014 株	—	—	5,014 株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	—	—	—	—